

和



Osaka City General Hospital

西口病院長 新年のご挨拶

看護師のホンネ#07

がん患者さんとそのご家族の方へ

私たちは医療技術部 診療支援・療育部門です

Q&A「排尿ケアチーム」

お薬豆知識「長期収載品に関する選定療養とは」

連携登録医のご紹介

迷ったらコレ！簡単レシピ「旬の食材たっぷり ちゃんこ鍋」



新年のご挨拶

大阪市立総合医療センター
病院長 西口 幸雄



あけましておめでとうございます。
皆様方におかれましては、よき新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
また、平素より大阪市立総合医療センターをご利用いただきまして、職員一同、心より感謝申し上げます。

いよいよ2025年になりました。世間では、2025年には団塊の世代が後期高齢者（全体の18%）になり医療費が増大し、医療経済学的に破綻するとか、また2040年には高齢者人口は最大となり、生産者人口は減少するので負担が大変だと言われています。よく考えてみますと、その高齢者に私たちや皆さんが支えられていたのではないのでしょうか？
みんないつか高齢者になるのです。高齢者は大事にしなければいけません。高齢者が必要なときにいつでも医療を受けられ、糖尿病や高血圧などの併存疾患も多数抱えておられる方も多いので、病気になるっても低侵襲ですぐに家に帰られるような治療をするように、大阪市立総合医療センターは心がけております。

当院は「地域がん診療連携拠点病院」「小児がん拠点病院」「がんゲノム医療連携病院」に指定されており、あらゆる年代のがん患者さんに高度ながん診療を

提供しています。ダビンチも3台になりました。

救急医療においては「救命救急センター」「小児救命救急センター」の役割も担っております。また、ハイリスク分娩や高度な新生児医療を行える「総合周産期母子医療センター」です。このように当センターでしか治療できないような患者さんが数多くおられますので、がん医療や小児の急性期医療、3次救急や高度な周産期医療を引き受けるのは、当センターの役割として当然であると考えております。

今年は巳年です。ヘビは脱皮を繰り返して成長することから、「生命力」や「再生」を連想させます。また哲学者ニーチェの「脱皮できないヘビは死ぬ」という格言のように、当院は、常に「脱皮」をしていかなければいけません。本年も職員の頑張りに期待して下さい。

最後になりましたが、本年が皆様方にとって、幸多く素晴らしい年となりますことを心から祈念申し上げます。年頭にあたってのご挨拶とさせていただきます。

令和七年元旦
大阪市立総合医療センター
病院長 西口 幸雄

Osaka City General Hospital
看護師のホンネ。
#07
Interview director of Nursing



大阪市立総合医療センター
地域医療連携センター長 園田 恭子

昭和63年大阪市立城北市民病院配属。平成5年大阪市立総合医療センター、平成19年大阪市立北市民病院、平成22年大阪市立十三市民病院を経て、令和元年大阪市立総合医療センター地域医療連携センター長就任、現在に至る。

Q 看護師を目指したきっかけは？

私が看護師を目指したのは、母が胃の手術を受けたときに看護師さん、かついいと思ったことがきっかけです。自立した女性になりたいと思っていたので迷わず看護学校に入りました。毎日実習ばかりでクタクタでしたが、患者さんに励まされたり褒められたりするのがうれしくてたまりませんでした。今でもそれは変わりません。

Q 患者さんとの関わりで心に残っていることは？

看護師になってから患者さんのお世話をするのはやりがいを感じていました。ある日食事介助をした際、引き膳の間に患者さんがベッドから落ちて骨折されました。ご家族は大変お怒りで、私が今まで頑張ってきたことが吹っ飛んでしまい、患者さんのお世話が怖くてたまりませんでした。同僚のスタッフも全員意気消沈していました。そんな中、当時の看護師長は朝早くから出勤し、その患者さんに寄り添い、ご家族と毎日積極的にコミュニケーションをとられ窓口に立ってくださいました。徐々に患者さんやご家族の表情も和らぎ、時間はかかりましたが転院の運びとなりました。私は看護師長の姿勢を見て、こんな看護師になりたい、こんな管理者になりたいと思いましたし、コミュニケーション

ンが一番の看護であると思いました。今でもトラブルがあったり、不安な反応がある場合は、自分からコミュニケーションをとるように心がけています。

Q お仕事の目標は？

現在地域医療連携センターで勤務しています。病院と地域がうまく連携をとれるように調整しています。地域の医療機関からの診察依頼や緊急診療要請に「やつぱり市総合にお願いしてよかったわ」と信頼していただけるために、病院の窓口として1件1件と丁寧に向き合い、誠意をもって対応しています。

これから選んでもらえる病院を目指して参ります。

Q プライベートで癒しになっていることは何ですか？

私の趣味はこまめに旅行することです。温泉やおいしいものを求めてぶらぶらすることです。リセットされ元気になると思います。また推し活もやっています。今だにアイドルを追いかけています。



がん患者さんとそのご家族の方へ

大阪市立総合医療センターは、厚生労働省より「地域がん診療連携拠点病院」「小児がん拠点病院」「がんゲノム医療連携病院」に指定されています。

※がんに関する情報やイベントについては、院内掲示、パンフレットラック、ホームページをご覧ください。

がんゲノム医療をご存知ですか？

がんゲノム医療とは、がんの原因となる遺伝子変化を調べ、一人ひとりの体質や病状に合わせた治療を行う医療です。一定の条件を満たす場合は、保険診療で受けることができます。

【標準治療】がんの種類に合わせた治療

乳がんや肺がんなど
がんの種類ごとの
診療ガイドライン



薬物療法

手術療法

放射線療法

【がんゲノム医療】一人ひとりの遺伝子変化に合わせた治療



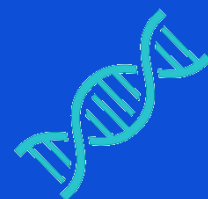
検査結果に基づきエキスパートパネル
(専門家による検討会議)で推奨治療を検討

がん遺伝子パネル検査



あなたの遺伝子変異に
効果が期待できる薬剤による治療

あなたに有効な治療が見つかる可能性があります。
ご自身が該当するのか、まずは、主治医にご相談ください。
当院以外に通院中の方も、主治医の先生と相談のうえ、
ご紹介いただける場合は、当院ホームページをご覧ください。



がんゲノム医療について→
(当院ホームページ)



がんゲノム医療と
遺伝子パネル検査 →
(国立がん研究センター)



がんゲノム医療を
もっと詳しく→
(がん情報サービス)



がん相談支援センターにご相談ください。

電話：06-6929-3632(直通)

窓口：病院 1階 総合医療相談窓口

受付時間：9:00～16:00

相談は無料、匿名の相談も可能です。

がん相談支援センター →
(当院ホームページ)



【主な相談内容】

- がんに関する不安や精神的苦痛
- 療養生活
- 学校や仕事との両立
- 医療費、生活費、社会保障制度
- がんの治療や副作用
- がんゲノム医療
- アピアランスケア(※1)
- 受診方法
- 妊よう性温存(※2)
- がんの予防や健診
- セカンドオピニオン
- ホスピス・緩和ケア
- がんサロン・患者会

※1 アピアランスケア：治療にともなう外見の変化に対するサポート
※2 妊よう性温存：将来子どもを授かる可能性を残すための治療



冊子「がんと診断されたあなたに知ってほしいこと」→
(がん情報サービス)



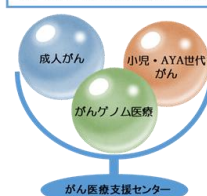
がん患者さん・ご家族への支援について→
(当院ホームページ)



がんに関するWeb公開講座 →
(当院ホームページ)



全ての年代のがん患者・家族



がん医療支援センターは、すべての年代のがん患者さんとそのご家族を支援します。

『私たちは医療技術部 診療支援・療育部門です。よろしくお願いします』

ホスピタル・プレイスペシャリスト(英国Healthcare Play Specialist以下HPS) 1名・医療保育専門士 1名・保育士 7名が在籍しています。

ホスピタル・プレイスペシャリスト 山地理恵

HPSは院内横断的に子どもサポートチームの一員として病棟と外来にて活動しています。遊びや様々な関わりを通して子どもの精神的・身体的苦痛の緩和を図り、多部署と連携しながら子どもができるだけ主体的に検査・手術等に臨めるようサポートを行っています。

人形(キワニスドールのきーちゃん)と一緒に遊びながら処置体験を再現 →



↑ バベットのたろうくんが手術室へ行く様子:手術への心の準備の冊子より



さくら6病棟 柳田美紀

さくら6病棟では毎月行事として月に一度病棟でイベントや遊びを行っています。10月はハロウィンイベントを行い、病棟スタッフに子どもたちが「トリックオアトリート」と言って紙で作ったキャンディーをもらいにまわりました。また、ボランティアのクリニックラウンさんと共にオンラインでハロウィンパーティーも行い、子どもたちや保護者、スタッフと病棟全体で楽しみました。

↑ 「トリックオアトリート！」
キャンディーもらいました

ハロウィンフォトフレームで記念撮影
バックやうちわも作りました ↓



すみれ6病棟 日高圭子・本永葉奈子

すみれ6病棟は遊びを通して、子どもたちが入院していても季節を感じることができるよう、今年度は月一回、遊びをイベント化した「ツキイチ」に取り組んでいます。「ツキイチ」では、子どもたちが楽しい時間を過ごすことはもちろん、親御さんも一緒に参加することで気分転換を促し、病棟スタッフの方にも子どもたちと看護以外での関わりをもってもらうことなどをねらいとしています。

↓ 病棟のハロウィン装飾

↑ ハロウィンの時に子どもたちに渡した
「かえる守り」早くお家に帰れますように...

さくら7病棟 榎本幸美・伊藤愛沙美

さくら7病棟では月に1回、長期入院児を対象とした集団保育「さくらぐみ」を開催しています。保護者の方と離れ、お友だちの存在を感じながら保育士や看護師と一緒に製作やゲームを楽しんでいます。お友だちとの関わりをもてるきっかけになったり、子どもの本来の姿が垣間見えたりもする素敵な時間です。



↑ 病棟に飾る壁面を作る様子

← 果物狩りを楽しんでいる様子

すみれ7病棟 河内穂佳

すみれ7病棟では毎月第二金曜日に「10代の会」を開催しています。孤立しがちな10代の子どもたちの居場所づくりのため今年の3月に再開しました。みんなでお話したり、製作やボードゲーム、カードゲームなどをして過ごしています。



↑ みんなのさくひんコーナー

みんな大好き！
↓ 人生ゲーム



さくら15(AYA)病棟 煙崎敬子

さくら15病棟では看護師と一緒にAYの会や行事・イベントを通して、AYA世代患者さんに合った療養環境作り・仲間作り・居場所作りに取り組んでいます。また、病棟看護師だけでなく、患者さんに関わる全てのスタッフ皆様にご協力いただき、「みんながしたいこと」を形にできるよう考えています。

↑ AYA病棟恒例！「みんなで繋ぐ絵しりとり」
～ハロウィンver～

↑ ハロウィン「ピニャータ割り」



〇〇〇って・・・どんなところなん？

排尿ケアチームにきました！



Q：排尿ケアチームってどんな仕事？

A：入院中に尿道カテーテルを使用したことで、自分ですっきり排尿できなくなった方やその不安がある方はおられますか？

排尿ケアチームは、自力で排尿できる可能性を評価して、トイレ誘導をしたり、排尿しやすい動き方の習得を目指したり、またはお薬を処方したりなど、自分ですっきり排尿できるようにサポートしています。

令和4年では、238名の相談があり、尿道カテーテルを使用している方の76%が自力で排尿できるようになりました。

チームには、泌尿器科医師や理学療法士とともに、入院病棟・泌尿器科外来のリンクナースが所属していますので、退院後の不安にも対応しています。排尿に問題や不安がある場合は、ぜひ、気軽に排尿ケアチームにご相談ください。



お薬豆知識



〇●長期収載品に関する選定療養とは●〇

2024年10月以降、後発医薬品（ジェネリック医薬品）がある先発医薬品（長期収載品）を患者さんが希望する場合は、先発医薬品の薬価と最も高い後発医薬品の価格との差額の1/4が保険適応外、つまり自費となる制度のことです。「長期収載品」とは、同じ成分の後発医薬品がある先発医薬品のことを指し、現時点で対象となる品目は1095品目です。

Q：どのような場合に、差額を支払わなければなりませんか？

対象となる長期収載品が処方された場合で、「医療上の必要性」や、「医療機関や保険薬局等の在庫状況等により後発品医薬品が提供できない」といった事由以外、患者さんが先発医薬品を希望した場合は、差額を支払う必要があります。

Q：どのような場合に、「医療上の必要性がある」と認められますか？
大きく以下の4つのケースが考えられます。

1. 効能・効果の差異…効能・効果が異なり、治療上先発医薬品を処方する必要がある場合。
2. 安全性の懸念…安全性の観点から先発医薬品を処方する必要がある場合。
3. ガイドラインでの推奨…各学会などのガイドラインにおいて、後発医薬品へ切り替えを推奨していない場合。
4. 剤形の違い…剤形（錠剤の形状や飲みやすさなど）の違いにより、先発医薬品を処方する必要がある場合。

以上4つのいずれかに該当する場合、医師が「医療上の必要性がある」と判断すれば、これまでどおり保険給付の対象として先発医薬品の処方を受けていただくことが可能です。
その際、今回の制度による差額の支払いは発生しません。

大阪市立総合医療センター

薬剤部 佐々木 剛



連携登録医のご紹介

かかりつけ医とは、病気になったときなどにすぐに相談できる地域にある医院やクリニック、診療所などのお医者さんです。日常的に相談でき、緊急の場合にも対処してくれるかかりつけ医をもちましょう。



天六レディースクリニック

院長 今井 健至
診療科 産科・婦人科
住所 大阪市北区天神橋7-1-24
ジオタワー天六2階
電話 06-6357-0005



今井院長

院長あいさつ

私のこれまでの臨床経験を活かして、全ての女性が健康で美しく、社会で輝いていくお手伝いできればと考え開院を決意いたしました。皆様のかかりつけ医として、ささいなことでも遠慮せずに相談でき、受診してよかったと心の底から思ってもらえるようにスタッフ全員で誠心誠意努めていきますので、どうぞよろしくお願いします。

外来	月	火	水	木	金	土
午前 (9:30~13:00)	○	○	○	○	○	○
午後 (15:00~19:00)	○	○	○	×	○	×
午後 (19:00~20:30)	×	×	×	×	○	×

はしもと内科循環器内科クリニック

院長 橋本 裕之
診療科 一般内科・循環器内科
住所 大阪市城東区今福西2-6-6
電話 06-6786-2508



橋本院長

院長あいさつ

循環器医療を専門としながら、内科疾患を幅広く診療して参りました。当クリニックは、近隣の高度医療機関と専門医連携を密にし、家庭医としての役割を果たしたいと思います。日常診療においてあたりまえのことをあたりまえに実践するクリニックを常に心がけています。どうぞお気軽に当院を訪れてみて下さい。

外来	月	火	水	木	金	土
午前 (8:45~12:15)	○	○	○	○	○	○
午後 (16:45~19:00)	○	○	○	×	○	×

北田医院

院長 北田 博一
診療科 一般内科・小児科
循環器内科・脳神経内科
住所 大阪市鶴見区放出東2-4-1
電話 06-6961-2817



北田院長

院長あいさつ

当医院では心臓病はもとより内科疾患全般、小児疾患についての診断及び治療と、各種健康診断、ワクチン接種などの予防医療にも力をいれております。また、当医院では先々代より続く在宅診療も行っております。地域の皆さまとの「ふれあい」を大切に、気軽に相談できるかかりつけ医となるべく、日々尽力して参ります。

外来	月	火	水	木	金	土
午前 (8:30~12:00)	○	○	○	○	○	○
午後 (16:30~19:30)	○	○	×	○	○	×

※月・火・木・金 14:00~訪問診療あり

迷ったらコレ！簡単レシピ

●●● 栄養部 中村佳菜

管理栄養士が、簡単にできる栄養バランスのレシピを紹介。おいしく健康なカラダづくりをしましょう

#07

旬の食材たっぷり ちゃんこ鍋

所要時間：15分

栄養価（1人分）
エネルギー：320kcal
たんぱく質：20.4g
脂質：16.9g 炭水化物：10.8g
塩分：2.6g 食物繊維：3.6g

～つゆを飲み干しても減塩～



ポイント

鍋はひとつで主菜と副菜が揃うため、必要な栄養素をバランス良く簡単に摂ることができ、普段不足しがちなたんぱく質や野菜を豊富に摂ることもできます。また、たんぱく質や脂質を含むおかずを先に食べることで、食後の血糖上昇を抑えることができますとされています。

材料（1人分）

- 鶏もも肉（皮付き）・・・50g
- 絹ごし豆腐・・・1/4丁（70g）
- 白菜・・・1枚（60g）
- 水菜・・・ひとつかみ（10g）
- 人参・・・1/8本（20g）
- しいたけ・・・1個（20g）
- ▼油揚げ・・・1/3枚（20g）
- ★おろししょうが・・・1cm
- ★おろしにんにく・・・1cm
- ★水・・・300ml
- ★めんつゆ（2倍濃縮）・・・15ml
- ★鶏ガラスープの素・・・大さじ1/2（4g）
- ★酒・・・大さじ1（15g）
- ★みりん・・・大さじ1（18g）

つくりかた

- ① ●の材料を食べやすい大きさに切る。
- ② 油揚げは一口大に切った後、熱湯をかけ油抜きする。
- ③ ★の調味料を鍋に入れ火にかける。
- ④ 沸騰したら、鶏肉、人参、しいたけを鍋に入れ中火で4分ほど加熱する。
- ⑤ 残りの具材を鍋に入れ弱火で3分ほど加熱し、具材に火が通れば完成。



家にある調味料で簡単に鍋つゆを作ることで、市販の鍋つゆと比べ食塩を約15%カットできます。減塩しながら鍋を楽しみましょう。

●外来にて、栄養相談・栄養指導を行っています。ご希望される方は主治医へご相談ください。

i information

WEB開催 市民医学講座
知っ得！なっ得！
医学情報
～糖尿病・内分泌内科編～
2025年1月17日（金）12:00から
1月31日（金）12:00まで
光る君は、
ダイアベティス？
糖尿病対策
5つの習慣
糖井 雅之
あなたはいつ
まで健康で
いますか？
～みんなの健康～
元山 定華
もしも病気が
隠れていると
言われたら
金本 巨哲

市民医学講座
知っ得！なっ得！医学情報
～糖尿病・内分泌内科編～
WEB開催決定！

2025年1月17日
（金）12:00
～1月31日
（金）12:00



大阪市立総合医療センター 第9回 WEB開催 慢性腎臓病（CKD）セミナー
2025年2月27日（木）12:00～3月13日（木）12:00
開催方法 下記1から3のいずれかの方法にてご視聴ください
1 観覧のホームページへアクセス
2 各のQRコードからアクセス
3 下記視聴権利URLを視聴者本人でアクセス
http://osk.hiroshima.ac.jp/ckd/seminar/9
※本セミナーは、視聴者本人でアクセスしてください。
※視聴は無料です。申し込みは不要です。
プログラム
あいさつ 腎臓・高血圧内科部長 小西 啓夫
① あなたの腎臓、大丈夫？ 腎臓・高血圧内科部長 濱田 真実
② 血圧の薬って一生飲むの？～薬の使い方を学ぼう～ 薬剤師 大塚 達平
③ おいしく減塩～腎臓を守るために～ 栄養士 中村 佳菜

第9回 慢性腎臓病（CKD）セミナー
WEB開催決定！

2025年2月27日
（木）12:00
～3月13日
（木）12:00



読者アンケートのお願い



今後のよりよい広報誌づくりのため、次のアンケート
フォームより皆さまのご意見をお聞かせください。

<https://forms.gle/NHkUfVGPnwx9w7J9>

患者さんの権利

1. 個人の尊厳を重視した安全で良質な医療を平等に受ける権利があります。
 2. 自分の医療に関する情報を理解できる言葉や方法で十分に提供された後、意見を述べるなど治療計画に参加し、自分の意思に基づいて医療行為を選択する権利があります。
 3. 自分の受ける医療について、知る権利ならびに診療情報の開示を求める権利があります。
 4. 診療に関する個人情報（は、診療目的以外に使用されないよう厳密に保護されます。
 5. プライバシーに配慮した医療の提供を受ける権利があります。
- 自分の病気に関する説明、診断などを他の医療機関からも受ける権利があります。

■発行責任者：大阪市立総合医療センター
〒534-0021 大阪市都島区都島本通2-13-22
<http://www.osakacity-hp.or.jp/ocgh/>

地域医療連携室

大阪市立総合医療センター

検索

